



新年明けましておめでとうございます。

うれしいことが **ま** いこむハッピーな1年となりますように

今年も皆様へ、人権に関するタイムリーな情報をお届けしてまいりたい
と思いますので、よろしくお願いします。

2026年1月1日 隣保館職員一同



迷信をどう信じる?

丙午(ひのえうま)の年に人口激減!

今年は60年に一度の丙午の年と言われます。過去の逸話で、女性が男性を不幸にする話があり、それを多くの方が信じた結果、1966年には出生数が激減する社会現象を引き起こしたことがありました。

昔から ○○ だ!

みんなが ○○ しているから?

慣習が本当に正しいか、自分で判断することが大切です。科学的根拠に基づかない迷信の一言が無意識の偏見につながる可能性があります。



「じんけんを考える市民の集い」開催のお知らせ

とき 2月14日(土) 9:30～11:40

ところ 中央公民館大ホール

第1部:人権標語、4コマ漫画優秀作品表彰式

第2部:人権講演会 講師 折田 聡美さん

(NPO法人自立支援センターおおいた 理事ほか)

人権作品の表彰式やパネル展示のほか、バリアフリーのあり方をもとに障がいのある方の人権をテーマにした講演会を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

これで人権意識も +1



人類の母性は

人以上の人をうまず

人以下の人をうまず

「橋のない川」著者 住井すゑ

求人募集

ハローワークから、毎週求人募集の情報誌が届いています。お気軽にご来館のうえ、ご覧ください。



隣保館活動を
ご覧いただけます

今から60年前の1965年8月11日、部落差別の解消は「国民的な課題」であり、「国の責務である」と明記した同和対策審議会答申が出された日を記念して奈良県内の市町村が中心に提唱し、全国へ広がっています。毎月11日は今一度人権について考え、行動し、人権意識を高め合う日にする願いが込められています。「11」は、「1(ひと)」「1(ひと)」とも読めます。また、横にすると「= (イコール・等しい)」にもなります。ここから「人は等しい」が生まれました。

本市では8月の「部落差別をはじめあらゆる差別をなくす運動月間」や12月の人権週間を中心に啓発活動、行事を行っています。



人権週間啓発行事の振り返り

おすすめ冊子(大分県作成)

「おおいたにじいろブック」



性の多様性について学べる冊子です。必要な方は隣保館へお問合せください。



11/13 おおいたにじいろ講演会 in 豊後高田

中央公民館大ホールにおいて、講演会を開催しました。中島潤さん、中島みつこさん親子を講師に迎え、性と社会との向き合い方をテーマに講演していただきました。人の性格と同様に性的指向も人それぞれです。ありのままの姿を尊重することで自分らしく活動している体験談を交え分かりやすく語っていただきました。

12/9 人権DVD上映会&ミニ講座

隣保館において、障がいのある方の人権をテーマに学習会が行われました。DVD視聴では、車いすの方、目、耳の不自由な方と町で出会った時の接し方について学びました。その後、東 浩志さん(市社会教育指導員)から、①声かけ②要望を聞くこと③解決策を一緒に考える姿勢(建設的対話)の大切さについての説明があり、「お互いを知ることで心のバリアを取り除きましょう」と呼びかけがありました。



【受講者の感想】

- ・今までは声をかけづらかった。これからは勇気を持って声かけ、手助けしたい。
- ・障がいのある方、介護の必要な方への配慮を心がけたい。
- ・今回のお話は他人事でなく自分事と実感した。

学習の様子



絵てがみ教室作品

《主催教室予定》

【1月】

10(土) 手話
14(水) 折り紙細工
17(土) 手話
19(月) 絵てがみ
27(火) 男性料理
28(水) 折り紙細工

【2月】

16(月) 絵てがみ
21(土) 手話
24(火) 男性料理
25(水) 折り紙細工
※11日の折り紙細工と14日の手話教室はお休みです。

【開催曜日・時間】

●手話 第2・3土曜日 10:00~11:30
●折り紙細工 第2・4水曜日 13:00~16:00
●絵てがみ 第3月曜日 13:00~14:30
●男性料理 第4火曜日 10:00~13:00

随時加入できます。
興味のある方は、見学もオッケー!

隣保館は、地域の身近な相談窓口です。お気軽にご相談ください!

豊後高田市隣保館 ☎・ファックス: 0978 - 24-0007